

～ 令和 8 年 (2026 年) は一揆勃発から 300 年 ～

## 第 6 回 山中一揆歴史講座を開催します

日時▶ 令和 8 年 3 月 8 日 (日) 午後 1 時 30 分～3 時

場所▶ 湯原ふれあいセンター (真庭市豊栄 1515 番地)

令和 8 年 (2026 年) は山中一揆が勃発した享保 11 年 (1726 年) から 300 年 の節目の年です。

山中一揆義民顕彰会では、この歴史を風化させず次の世代に引き継ぐことを目的に、昨年 3 月から今年の夏にかけて多彩な講師による全 8 回の歴史講座を開催しています。これまで 5 回開催しておりますが、合計 681 人、平均 132 人と、そして市外の方が約 4 割と大変好評いただいております。

第 6 回は、元岡山県立博物館 副館長 横山 定さんを講師に迎え「山中一揆を伝えたもの～記録と顕彰」と題した講座を開催します。横山先生には、これまでに第 1 回、第 3 回、第 4 回の計 3 回の講師を務めていただいており、今回が横山先生の講座としては最終回となります。

つきましては、ぜひとも周知にご協力いただきますとともに、当日も取材いただきますようお願いいたします。

### 歴史講座▶

1. 時 令和 8 年 3 月 8 日 (日) 午後 1 時 30 分～3 時 (受付 正午～)

2. 場 所 湯原ふれあいセンター (真庭市豊栄 1515 番地)

3. 講 師 元岡山県立博物館 副館長 横山 定さん  
(現在就実大学及びノートルダム清心女子大学非常勤講師)

4. 講座概要 山中一揆終結後、数多くの記録・物語、そして供養塔・顕彰碑などが作られました。これらを紹介しながら、山中一揆を伝えようとした人々の想いの一端を見ていきます。

5. そ の 他 横山先生の過去の講座については、真庭市立図書館の YouTube 「まにわとしょかんチャンネル」に『音源』を公開しており、真庭市ホームページ「山中一揆歴史講座 (全 8 回)」には『当日配布資料』を公開しています。受講できなかった回がある方や、もう一度聞いてから受講したい方など、ぜひご利用ください。

6. 主催者等 主催：山中一揆義民顕彰会  
共催：真庭市・真庭市教育委員会  
助成：公益財団法人福武教育文化振興財団



写真：七郎兵衛の死を悼み、祠をつくり  
祀っている剣のみさき (鉄山地内)

### お問い合わせ先▶

山中一揆義民顕彰会 (会長 浜子尊行)  
TEL090-4653-0521

### 発信元▶

湯原振興局地域振興課 (担当 升本)  
TEL0867-62-2011 FAX0867-62-2097

## ■連続歴史講座の開催状況

回	開催日	タイトル	講師	受講者数
第1回	令和7年3月8日	山中一揆入門	元岡山県立博物館副館長 横山 定さん	158人
第2回	令和7年5月10日	享保期の津山藩	津山郷土博物館学芸員 東 万里子さん	132人
第3回	令和7年7月6日	山中一揆の経過(1) ～一揆前夜から強訴まで～	元岡山県立博物館副館長 横山 定さん	137人
第4回	令和7年9月28日	山中一揆の経過(2) ～強訴後の様相と終焉～	元岡山県立博物館副館長 横山 定さん	134人
第5回	令和7年11月8日	日なたの半六	山中一揆義民顕彰会会長 浜子 尊行	120人
第6回	令和8年3月8日	山中一揆を伝えたもの ～ 記録と顕彰～	元岡山県立博物館副館長 横山 定さん	
第7回	令和8年5月23日	山中一揆残影 -- その後の社会と人々	蒜山郷土博物館館長 前原 茂雄さん	
第8回	令和8年8月2日	山中一揆を表現すること	映画監督 山崎 樹一郎さん	
合計受講者数 (第1回～第8回)				681人
平均受講者数 (第1回～第8回)				136人

## ■講座の様子

第1回歴史講座（令和7年3月8日）



第3回歴史講座（令和7年7月6日）



第4回歴史講座（令和7年9月28日）



講師：元岡山県立博物館副館長 横山 定さん



# 山中一揆 300年

令和7年度

3月8日(日) 午後1時30分～  
第6回「山中一揆を伝えたもの」

～記録と顕彰～（横山先生最終講座）

講師 横山 定 氏 山中一揆研究者 真庭市(旧美甘村)出身

山中一揆終結後、多くの記録・物語、そして供養塔・顕彰碑など  
が作られました。これらを紹介しながら、山中一揆を伝えようとした人々の想いの一端を見ていきたい。



徳右衛門御崎(仲間)



首無し地蔵(釘貫小川)

【助成】  公益財團法人  
福武教育文化振興財團

令和8年度

5月23日(土) 午後1時30分～  
第7回 「一揆残影」

—その後の社会と人々—

講師 前原茂雄 氏 蒜山郷土博物館 館長

山中一揆は、その後の地域社会にどのような影響を与えたのだろうか。じつは第二・第三の山中一揆も生じていた。一揆を繰り返す山中地域特有の事情とは何か。新資料も提示しつつ、農民生活や自然環境の実態に迫る。



8月2日(日) 午後1時30分～  
第8回「山中一揆を表現すること」

講師 山崎樹一郎 氏 映画『新しき民』監督

山中一揆は古くから様々に表現され語られてきた。その語りからまた表現がうまれ、それを繰り返し、今に語り継がれている。この度、一表現者として考えたこととこれから山中一揆について「祭り」と「演劇」をキーワードに考えてみたい。

全会場:湯原ふれあいセンター  
岡山県真庭市豊栄1515

# 歴史講座

【参加費・無料】

いっきに・わかる さんちゅう・いっき  
一気に解る！

# 山中一揆



申込み(電話・ネットとも可)

真庭市湯原振興局

(0867)62-2011

詳しくは真庭市ホームページをご覧下さい。



【主催】山中一揆義民顕彰会

【共催】真庭市・真庭市教育委員会